

6.7 効果検証方法の検討

取組計画で実施が予定されている適応策の実施について、その効果を把握するための方法を検討した。

6.7.1 枚方市

6.7.1.1 目的

平成 26 年度 of 取組計画で実施が決まった適応策について、その効果を把握する。物理的な熱環境の改善効果だけではなく、適応策を実際に体感した地域の方々から適応策に対する意識や、利用状況を把握し、岡本町において取組を持続的に継続していくための知見とする。

6.7.1.2 計画案

1) 熱環境の測定計画

(1) 打ち水の効果測定

熱環境の測定を実施する事で以下の点について把握する。

- ・ 打ち水の持続的な実施による熱環境の改善効果を把握する

① 測定期間

7～9 月（取組計画の実施時期）

② 測定項目と測定場所

表面温度・・・1～2 箇所（街路内）

気温・湿度・・・2～3 箇所（街路内屋上、街路内歩行空間）

日射量・・・1 箇所（街路内屋上）

以下に測定地点（イメージ）を示す。

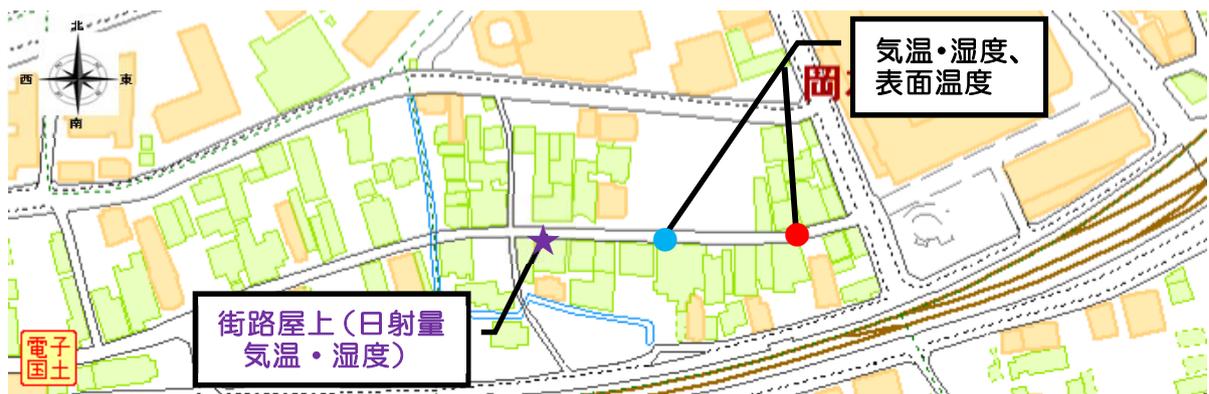


図 6.88 測定地点（イメージ）



図 6.89 測定のイメージ

(2)フェンスの緑化の効果測定

熱環境の測定を実施する事で以下の点について把握する。

- ・ 駐車場からの赤外放射遮蔽効果

①測定期間

夏の晴天日 1 日間

②測定項目と測定場所

黒球温度、表面温度（フェンス）・・・2 か所（緑化あり、緑化なし）

駐車場からの赤外放射・・・2 か所（緑化あり、緑化なし）

日射量・・・1 か所（街路内屋上）

サーモカメラによる表面温度分布（フェンス）

以下に測定地点（イメージ）を示す。

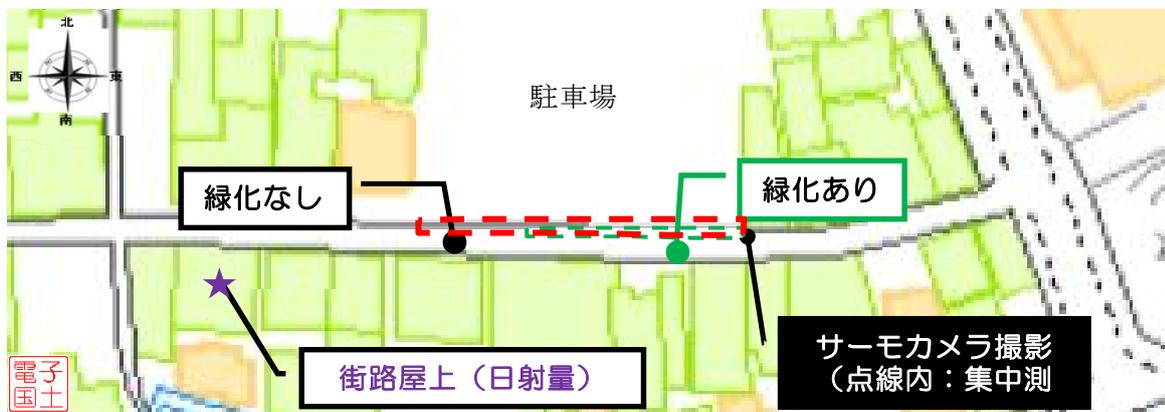


図 6.90 測定地点（イメージ）

(3)井戸公園の熱環境の測定

熱環境の測定を実施する事で以下の点について把握する。

- ・ 樹木による日射遮蔽効果
- ・ 遮熱性舗装の表面温度抑制効果

①測定期間

夏の晴天日 1 日間

②測定項目と測定場所

黒球温度、表面温度、気温・湿度（強制通風）・・・5 か所（井戸公園、街路内歩行空間）

日射量・・・1 か所（街路内屋上）

サーモカメラによる表面温度分布

2) 熱環境以外の効果の把握

(1)打ち水やフェンスの緑化についての地域の方々の意識の把握

効果的に打ち水などの適応策を持続して実施していくため、日々打ち水を実施しているもしくは体感している地域の方々の打ち水に対する意識を把握する。

- ・ 調査の対象者：日々打ち水を実施されているもしくは体感されている地域の方々
- ・ 調査内容：打ち水による体感的な暑さの改善の感じ方や、打ち水を日々実施していく上で感じた事や課題、フェンスの緑化による体感的な暑さの改善の感じ方など
- ・ 調査方法：アンケートや対面ヒアリング等

(2)井戸公園の利用状況の調査

整備を行った井戸公園の利用者の要望を把握する事で、より良い環境の創出のための知見とする。

- ・ 調査の対象者：地域の特に小さなお子さんがある地域の方々
- ・ 調査内容：足水や木陰による体感的な暑さの改善の感じ方、利用した際に気に入った点、改善してほしい点、井戸公園の利用頻度など
- ・ 調査方法：アンケートや地域の会合を用いての対面ヒアリング等

6.7.2 高槻市

6.7.2.1 目的

適応策導入後の熱環境改善効果を把握するとともに、設置した適応策の制御方法等の改善に向けた検討に資する測定データ等を収集する。物理的な熱環境の改善効果だけでなく、店舗会の意向を踏まえた買い物客などの意識調査を通じて、アクトモールにおける霧噴霧装置の効果的な活用を促進する。

6.7.2.2 計画案

1) 熱環境の測定計画

熱環境の測定を実施する事で以下の点について把握する。

- ・霧噴霧による気温低減効果（気温低減量と効果の波及範囲）
- ・路面の濡れ状況（路面温度分布による評価）

(1)測定期間：夏の晴天日 2～3 日間

(2)測定項目と測定場所

気温・湿度（強制通風）、表面温度、黒球温度、風向風速

サーモカメラによる表面温度分布（地面が濡れていないかの確認）

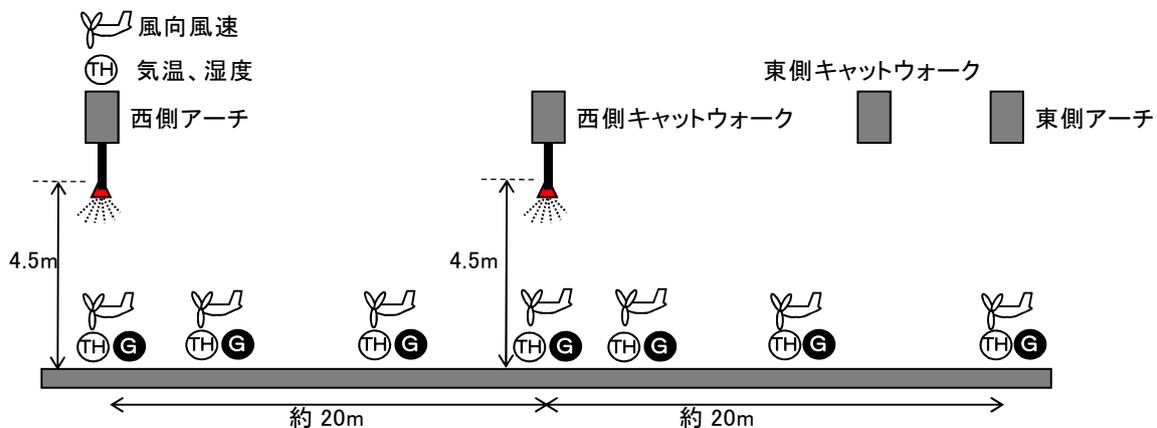


図 6.91 霧噴霧装置測定地点

昨年度の調査から、商店街の中央（西側キャットウォーク付近）と西側・東側入口では気温が異なっていることが分かっている為、霧噴霧をしていない時間帯に測定を行い各地点の気温の基礎データとする。

(3)霧噴霧パターン

西側アーチと西側キャットウォークの2つの霧噴霧装置の制御（大量噴霧のインターバルや風速の閾値）を変化させ、気温の低下や路面の濡れ状況を確認する。



図 6.92 測定のイメージ

2) 買い物客等の意識の把握

効果的に霧噴霧装置を活用していくため、店舗会の意向を踏まえた買い物客などの霧噴霧に対する意識を把握する。

(1) 店舗会の意向のとりまとめ

霧噴霧を活用した商業施設の魅力向上策について、店舗会等の考えやアイデアをとりまとめる。

例) 霧噴霧装置の制御や見せ方、霧噴霧と連動した納涼イベント、子供への環境教育 等

(2) 買い物客などへの意識調査

- ・ 調査の対象者：買い物客及び商店街で働かれています方
- ・ 調査内容：霧噴霧による体感的な暑さの改善の感じ方や、上記店舗会のアイデア等に対する意識など
- ・ 調査方法：アンケートや対面ヒアリング等